

# のぞみ通信



生協のぞみ訪問看護ステーション発R3.7.28(水)No70

こんにちは、生協のぞみ訪問看護ステーションです。

在宅で最期を過ごしたい… 最期のときは家族と…

コロナ渦で病院の面会制限などがあり、最期を在宅でという方が増えてきたように感じています。

人には最期というときが必ずやってくるもので、

私たちはそんな大事な場面に寄り添わせていただいています。

亡くなられた後には、偲ぶ気持ちとグリーフケアも含めて弔間に伺い

御家族・利用者様の思いを振り返っています。



## 最期のときを家族で過ごされた御家族様の思い

あんなによくケンカしていたのに、やっぱりたまに涙が出ます。

毎年旅行に行き、山登りもして活動的な人でした。

最後に家に帰った6日間はとても長かったです。お互いに夜も眠れず、トイレに行くのにも大騒ぎでした。最後までトイレは歩いて行きました。1日1日が大変だったけど3人で過ごせた貴重な時間ではありました。生協さんは、横のつながりがあってすぐ連絡が伝わっていて、お願いして本当に良かったと思います。

## 看護の振り返り

ぎりぎりまで好きな将棋や温泉に行ったり、

お酒も少しずつ飲んだり自分らしく過ごされた方でした。

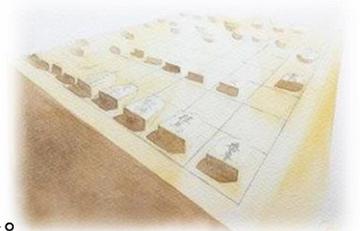
最後の一時退院は、出来るだけ御家族の不安が軽減できるように

関わったつもりだったが、1日1日御本人はもちろん、

娘さん達も頑張られたのだということを感じた。

生協でお願いして良かったと言って下さり、他の職種ともスムーズに連携がとれる

強みが活かされたのではないかと思います。



これからも **POWER UP!** それゆけ訪問看 **GO!!**